



# GP Mate

## 既知点XYHの出力機能追加

2023.6

アカサカテック 製造部

# 既知点XYHの出力機能追加の概要

---

- 既知点観測データ（KPCファイル）を読み込み、既知点観測の記録エポックのX,Y,HをCSVファイルに出力する機能を追加しました。

# 1-1. 既知点観測の画面変更点

- 既知点観測画面に『全観測出力』ボタン追加

即時点観測

既知点上でGPS座標を観測し、座標差から補正すべき量(公共座標)を求めます

モード

観測  保存ファイルから読込 AKT.KPC

基準局(固定点)

海上保安庁DGPS局 剱路崎

その他 局名(点名) X Y H

既知の観測点

座標系 9 X Y H

点名 akt1 -68823 -17166 5.022

設定

アンテナ高さ 2.084 有効測位モード FDX GPS機種名 R-9

保存ファイル名 AKT .KPC 保存フォルダ C:\Users\maeda\Documents\GPMate\AKT\SURV

観測結果

観測日 2023/05/16 観測時間 17:48:16.0~17:51:05.0 (169.0Sec)

	X	Y	H	方位	有効衛星数
観測平均値	-68,821.516	-17,165.443	48.298		170
標準偏差	0.002	0.002	0.009		16.2
平均シフト量	1.484	0.557	43.276		平均HDOP 0.5

シフト量を「座標系設定」に適用する 印刷 フォット 観測開始 観測終了 全観測出力

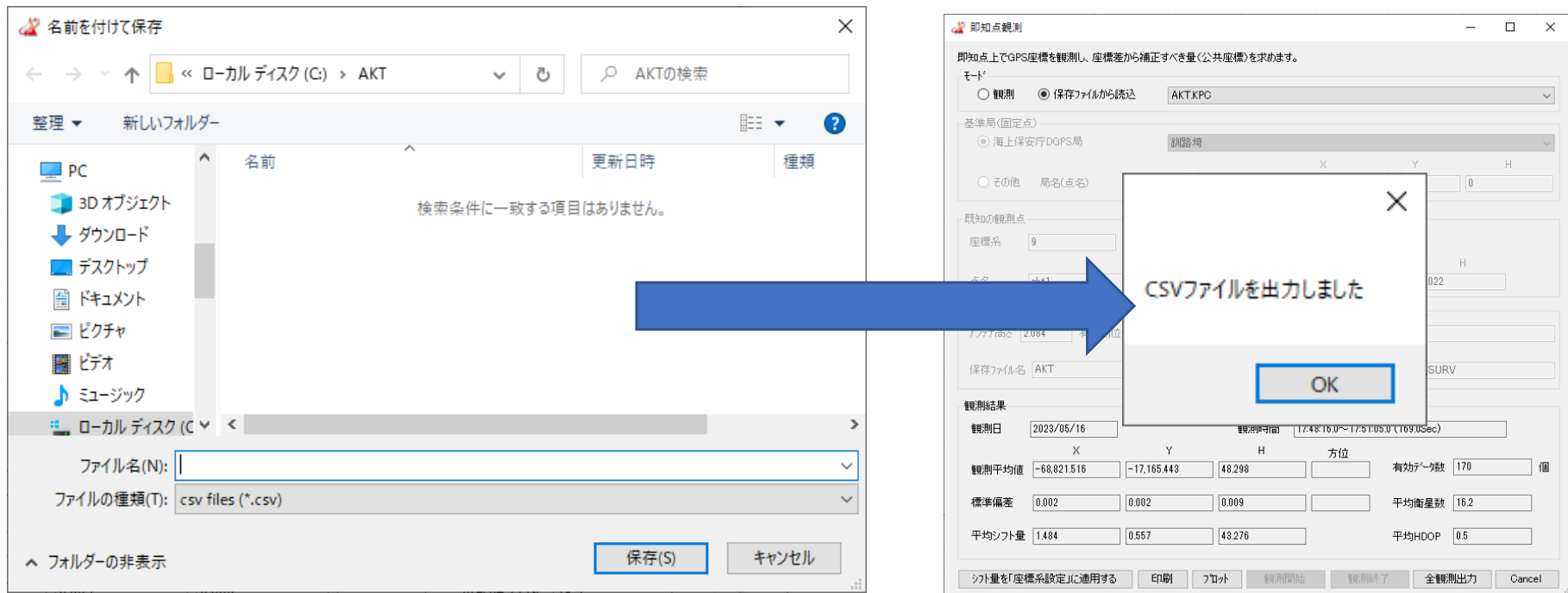
保存ファイルから読込のみ

全観測出力ボタンが有効になります



## 1-2. ファイル出力

- ファイル保存ダイアログを表示し、出力先を選択しファイル名を入力してCSV出力を行ないます。



## 2-1. CSVファイルの出力項目

- 出力項目は以下の通り

年月日時分秒、緯度、経度、標高、ジオイド高、アンテナ高、X、Y、H

### ファイル出力例

```
年月日時分秒,緯度,経度,標高,ジオイド高,アンテナ高,X,Y,H  
2023/05/16 08:48:16.00,35.3795154533333,139.644402373333,11.1070,39.2740,2.0840,-68821.5148,-17165.4438,48.2970  
2023/05/16 08:48:17.00,35.3795154353333,139.644402410667,11.0960,39.2740,2.0840,-68821.5168,-17165.4404,48.2860  
2023/05/16 08:48:18.00,35.3795154506667,139.644402411,11.0960,39.2740,2.0840,-68821.5151,-17165.4404,48.2860  
2023/05/16 08:48:19.00,35.3795154621667,139.644402411167,11.1000,39.2740,2.0840,-68821.5138,-17165.4404,48.2900  
2023/05/16 08:48:20.00,35.379515449,139.6444023985,11.1010,39.2740,2.0840,-68821.5153,-17165.4415,48.2910  
2023/05/16 08:48:21.00,35.3795154141667,139.6444023995,11.1090,39.2740,2.0840,-68821.5192,-17165.4415,48.2990  
2023/05/16 08:48:22.00,35.3795154681667,139.6444023835,11.0930,39.2740,2.0840,-68821.5132,-17165.4429,48.2830
```